

Citation: Bize R, Burnand B, Mueller Y, Rège Walther M, Cornuz J. Biomedical risk assessment as an aid for smoking cessation. *Cochrane Database of Systematic Reviews* 2009, Issue 2. Art. No.: CD004705. DOI: 10.1002/14651858.CD004705.pub3.

CRG名: Tobacco Addiction

[最新版\(英語版\)はこちら](#)

英語版最終改訂年月: 27 January 2009

Clib issue No.; N/U: 2009 issue 2, Updated

背景: 保健医療施設に通っている喫煙者に、喫煙の生物医学的あるいは将来への潜在的な影響のフィードバック、例えば呼気一酸化炭素(CO)、肺機能、肺がんの遺伝的感受性の評価を提供することは、禁煙率の改善のための有力な戦略となりうる。

目的: 禁煙支援として、さまざまなカウンセリングに加えて提供する、生物医学的リスク評価の効果を調べること。

検索戦略: Cochrane Collaboration Tobacco Addiction Group Specialized Register、Cochrane Central Register of Controlled Trials 2008 Issue 4, MEDLINE(1966 to January 2009)、EMBASE(1980 to January 2009)を、系統的に検索した。禁煙相談と生物医学的評価に関する用語と方法論的用語を結びつけた。

選択基準: 選択基準は、ランダム化比較試験、禁煙介入に参加する被験者、禁煙のモチベーションを向上するための生物医学的検査に基づいた介入、そのほかの介入を受けた対照群、介入から最低6か月経過した時点での禁煙率のアウトカムからなるものとした。

データ収集と分析: 2人の評価者が、独立にそれぞれの論文からデータを抽出し、意見の不一致については合意により解決した。結果は、禁煙の相対リスク(RR)と95%信頼区間(CI)で表した。適切な場合には、マンテルヘンツェルの固定効果モデルを用いて、統合効果を推定した。

主な結果: さまざまな生物医学的検査からなる11の試験を選択した。参加者の募集、セッティング、介入が似ており、統合効果を計算できたのは、2組(1組2つはCOの評価、もう1組2つはスパイロメトリー検査)の試験であった。それによると、プライマリケアにおけるCOの評価(RR 1.06, 95%CI 0.85~1.32)やスパイロメトリー検査(RR 1.18, 95%CI 0.77~1.81)が、禁煙率を改善したというエビデンスはなかった。私たちは、残り7つの試験は統合しなかった。その中の1つは、プライマリケアにおける試験であり、スパイロメトリー検査後に肺年齢をフィードバックすることの利益を検出した(RR 2.12, 95%CI 1.24~3.62)。もう1つは、頸動脈と大腿動脈の超音波検査とプラークの写真を利用した試験であり、利益を検出した(RR 2.77, 95%CI 1.04~7.41)が、ライトスモーカーを登録していた。残りの5つの試験からは、有意な効果のエビデンスを検出できなかった。エビデンスを検出できなかった試験の1つは、2つの異なる介入として、COのフィードバック単独とCOと遺伝的感受性を検査していた。また、異なるセッティングで、COとスパイロメトリー検査のフィードバックの組み合わせを利用した試験が3つあり、遺伝マーカーを試験したものが1つであった。

レビューアの結論: リスク評価のための生物医学的試験の効果については、そのほとんどの種類において、エビデンスを検出できなかった。'肺年齢'による結果の解釈と結びつけたスパイロメトリー検査は、1つのすぐれた品質の試験にて、有意な効果を示した。いろいろの品質が混じったエビデンスによると、その他の種類の生物医学的評価が、標準治療より、禁煙率を改善するという、仮説は支持されなかった。メタアナリシスができる、参加者の募集とセッティング、介入の似ている研究は2組(1組2つ計4つ)だけであった。

(翻訳 南出 保・監訳 大島 明;JCOHR)

翻訳公開日: 2010年7月1日

Copyright(c) All rights reserved by Minds, Japan Council for Quality Health Care
ご注意:この日本語訳は、臨床医、疫学研究者などによる翻訳の権利を受け公開しますが、誤訳の間違いなどお気をつけ
点がございましたら、Minds事務局までご連絡ください。なお、コクラン・ライブラリは毎月、改定版が発行されます。Mindsでは最新版
の日本語訳を掲載するよう努めておりますが、編集作業に伴うタイム・ラグが生じている場合もあります。ご利用に際しては、最新版
(英語版)の内容をご確認ください。